

# ズバリ!聞きます



庄山 忠文議員

## 県道玉名八女線の改良計画は、 どうなっているのか?

[町長] 早く着工できるように  
県に強く要望している。

**問** 玉名八女線の矢部谷峠のトンネル事業は、三加和町の時から取り組んでおり現在どう進んでいるか。又、同じく玉名八女線の和仁地区、中和仁地区の区間が未整備である。この改良事業は20年前からの事業であり、地権者の同意を得て図面等も作成され、平成22年鬼丸橋付近が地権者の協力により整備された。しかしその後、この地域の600mは和木町道路整備推進委員会の総会のおり建設課からは今後の計画は無いとの事。私は、この道路はみかん産業又、他産業の大型トラックの交通の場でもあり、子ども達の通学の道でもある。登下校時に大型トラックが通る時、子ども達は家の庭によけなければならぬ道路であり、一番狭いところは5m程度しかない。その道路が今後の計画にもない事は非常に残念。今後町当局、県はこの道路改良にどう進ませていくか伺う。

**答** (町長) 県道玉名八女線の矢部谷峠は福岡県南部と熊本県北部を結ぶ重要な路線である。本路線は県北部の経済、観光等、地域の発展に寄与する幹線道路の役割を果たしている。しかし峠は急勾配で幅員が狭く急カーブの連続で交通の障害となっており、早急な整備が望まれている。平成20年に和木町と隣接の立花町、現在八女市と玉名八女線道路整備促進期成会を設立し、毎年総会を開催し熊本県、福岡県に、両市町長、議長、県会議員共に、又、国会議員への陳情も、熊本、福岡両方へ申し上げている所である。近年の国県の財政状況は厳しく、又、東日本大震災も加わっている。しかし期成会では、23年8月に総会を開き24年1月に要望書を計画して、貫通総延長1.7km、総予算額約73億に向けて努力していく。次に同じく玉名八女線の和仁地区、中和仁地区の未整備道にはこれまで鬼丸橋付近がネットワークでしたが、改良され立派に整備された。



開発が待たれる県道玉名八女線『矢部谷峠』

現在この路線において南関町の井手の上バイパス、又、坂下地区の三叉路等が整備されつつあり、その後和仁地区ではないかと思われる。この区間は人家が多い為に数年かけてやらなければ予算確保が難しいと思うが、できるだけ早く着工できる様県に対して強く要望していく。

その他の一般質問は、次の通り。  
◎農業振興について

## 情報通信で過疎の町に光を！



中村 一博議員

**[町長]** 平成24年度で導入の方向や事業費等検討していく。

**問** 和水町の情報通信は現状では、不公平で不平等の状況がつついている。そこで、若者の定住促進、企業誘致などの観点から光ファイバー通信網の整備を早急に実現する考えはないか伺う。

**答** (町長) 光ファイバー通信網の整備については、大変重要なことであると十分認識している。光通信による情報網の整備については、情報化に対する地域格差の解消や地域経済の振興等に大きく寄与するものと認識しており、将来の財政計画等も踏まえ、基盤整備に向けて平成24年度は導入の方向や事業費など、電気通信事業者に正式に書面により調査依頼し検討しながら取り組んでいく。

**問** 県内での整備・未整備の町村の現状とその導入方法について伺う。

**答** (総務課長) 23年12月現在で45の市町村があり、公設公営が9市町村、公設民営が6市町村、それから民設民営が4市町村という状況である。南関町については、平成17年11月に住民から署名運動があり整備が進んだそうである。事業費については、西日本電信電話(株)が民設民営で行って

いる。事業費は6億9,000万程度あり、町の補助は3億5,700万の補助金を出している。財源はほとんど過疎債を充てている状況である。

**問** 10月1日時点での高卒の内定率は41.5%、大卒内定率59.9%と発表があつており、就職氷河期は改善されつつあるが、まだまだ厳しい状態が続くものと思われる。そういう中で中学校での進路指導はどのような内容で実施されているか伺う。

**答** (教育長) 進路指導では、まず志望校の決定が一番大きなものである。進路指導の基盤は、本人が是非行きたい学校、保護者にとつても、行かせたい学校を目指し、個別面談や保護者面談、三者面談を繰り返して、志望校を目指す進路指導を行っている。又、キャリア教育の

新たな取り組み、方向性が提示され、勤労観、職業観の二面性は、大事にし、新たな視点として

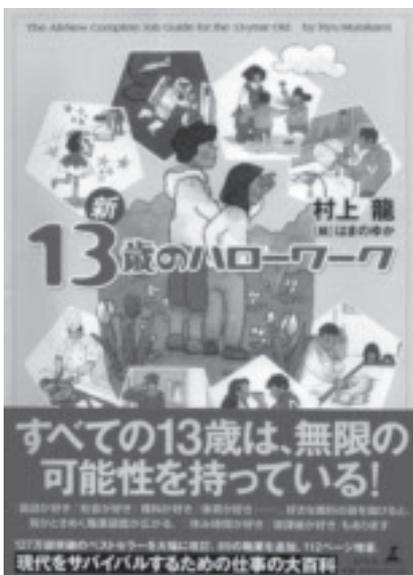
自己理解、自己管理能力、人間関係形成、社会形成能力、課題解決能力等の能力の育成も併せて求められるようになってきた。

**問** 日本には2万5千とも3万ともいわれる職種があると言われてるが、それを学校教育の中で教えることは困難と思われる。ここに村上龍氏が書いた『新13歳のハローワーク』があり、職業に就くための指針が紹介されている。これを使った教育はできないか伺う。

**答** (社会教育長) 2つの公民館に早速購入します。

**答** (町長) 新たなことを聞き紹介されたことに対して理解を深めたい。

その他の一般質問は、次の通り。  
◎農業振興について



新13歳のハローワーク